



政治

2017年

10月22日

OCTOBER 22

注目度 ★★★★★



(朝日新聞社)

選挙を決めた候補者に花をつける自民党の安倍首相

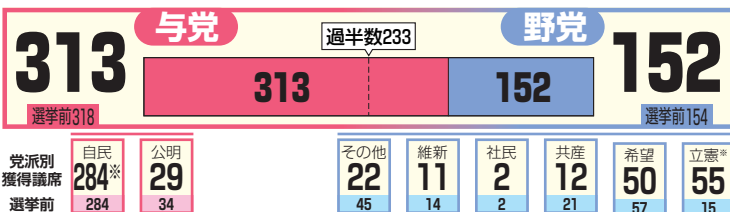
衆院選で自民党が勝利!!

自民党が単独過半数を確保。連立与党で3分の2を上回る。

選挙の結果は!?

2017年9月25日、**安倍晋三**首相は消費税を2019年10月に10%へ引き上げるさいの増収分の使い道を変更することを発表し、その是非を国民に問うとして28日に**衆議院を解散**しました。これを受けて10月22日、衆議院議員選挙(総選挙)が行われました。この結果、安倍首相が率いる**自由民主党(自民党)**が過半数を上回る284議席を獲得し、連立政権を組む**公明党**と合わせた議席は定数の3分の2を上回りました。

今回の衆院選では、東京都の**小池百合子**知事が**希望の党**を立ち上げ、野党第1党であった**民進党**もこれに合流して「安倍1強」を打倒しようとした。しかし、合流のさいに小池知事が政策の異なる民進党議員の合流を拒んだため、合流しなかつ



▲衆院選の結果…今回の選挙から、定数は475から465に10減された。選挙前の議席は欠員3。
*追加公認を含む。

消費税の使い道の変更

これまで安倍内閣は消費税の増収分約2兆円を、年金をはじめとする社会保障費の充実と財政再建にあてるとしていた。しかし、9月に、教育や子育て支援など将来世代のために使う割合を増やすと表明していた。

	衆議院	参議院
議員数	465名	242名
任期	4年 (解散がある)	6年 (解散がない)
被選挙権	満25歳以上	満30歳以上
選挙制度	小選挙区比例代表並立制	選挙区選挙と比例代表制
特色	国民の意思を、よりの確に反映すると考えられる。	衆議院のゆきすぎを抑制する。

▲衆議院と参議院のちがいがい

た民進党議員らは新たに**立憲民主党**を立ち上げました。この結果、安倍内閣への批判票が分散し、立憲民主党が議席を大幅に増やしたものの、「安倍一強」の状態が維持されました。

安倍政権がめざすものは？

国民の信任を得た形となった安倍内閣は、自身が進めてきた経済政策**アベノミクス**を継続し、衆議院解散前に表明した消費税増収分の使い道の変更を具体的に進めることとなります。緊迫する北朝鮮情勢では北朝鮮への圧力を強め、エネルギー政策では、原子力発電所の再稼働を進めると予測されます。

また、連立政権で憲法改正の発議に必要な3分の2以上の議席を確保したため、**憲法改正の動きを本格化させると考えられます**。安倍首相は衆院選の公約で、自民党の改正案で**第9条**の1項と2項を維持しつつ**自衛隊の存在を明記**としました。今後は、2017年中に自民党の改正案をまとめ、2018年の常会(通常国会)に改正案を提出する考えを表明しました。しかし、9条改正には連立を組む公明党が慎重な姿勢をみせていることなどから、難航が予想されます。



▲憲法改正の手続き…国の最高法規であることから、法律の改正よりも厳格な手続きが定められている。

衆院選は、どんなしくみのの？

衆院選は、**小選挙区制**と**比例代表制**を組み合わせた**小選挙区比例代表並立制**で行われます。今回の選挙前の2017年6月、**一票の格差**を是正するための改正公職選挙法が成立しました。この改正で定数削減と区割り変更が行われました。この結果、小選挙区が295名から289名に、比例代表が180名から176名になり、全体の定数は**475名から465名に減りました**。

入試に出る!『ニュースの重要点』

- ① 衆院選の結果… **安倍晋三** 首相率いる **自民党** が過半数の議席を確保
- ② 今後の政局…連立政権が **3分の2** を上回り、**憲法改正の動き** が進む見込み
- ③ 衆院選のしくみ… **小選挙区比例代表並立制** を採用。定数は475名から **465名** に削減

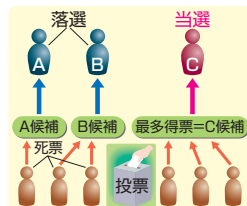
参考

法律案の再可決

法律案の議決では、参議院が衆議院と異なる議決をした場合、衆議院で出席議員の**3分の2以上**の賛成で再び可決すれば法律が成立する。今回の衆院選で3分の2以上の議席を獲得した連立政権は再可決が可能になり、政策を進めやすくなった。

重要用語 小選挙区制

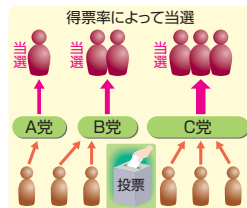
1つの選挙区から一人の代表を選ぶ選挙制度。有権者は候補者の名を書いて投票する。



▲小選挙区制のしくみ

重要用語 比例代表制

各政党の得票率に応じて議席を配分する選挙制度。衆院選では政党名、参院選では政党名か候補者名のどちらかを書いて投票する。




▲比例代表制のしくみ

衆院選で自民党が勝利!!

✓**ここが問われる** ▶ 衆院選のしくみと、日本国憲法改正の手続きについて問われる。

重要用語のスピードチェック

次の各問いに答えなさい。

- (1) 2017年10月に行われた衆議院議員選挙で過半数の議席を確保した最大与党の名を答えなさい。 () 党
- (2) (1)の政党の総裁を務めている人物の名を答えなさい。 ()
- (3) (1)の政党と連立を組む政党の名を答えなさい。 () 党
- (4) 今回の選挙で、希望の党を率いた人物の名を答えなさい。 ()
- (5) 今回の選挙で議席を大幅に増やし、野党第1党となった政党の名を答えなさい。 () 党
- (6) 日本国憲法で、戦争の放棄・戦力の不保持・交戦権の否認など、平和主義について定めているのは第何条ですか。 (第) 条
-  (7) 衆院選で導入されている選挙制度のうち、1つの選挙区から1名の代表を選ぶ選挙制度を何とといいますか。 ()
- (8) 衆院選で導入されている選挙区制度のうち、各政党の得票率に応じて議席を配分する選挙制度を何とといいますか。 ()
- (9) 有権者一人がもつ一票の価値が異なることを何とといいますか。 ()
- (10) 1950年に制定された、国政選挙と地方選挙のしくみや決まりなどを定めた法律を何とといいますか。 ()



実戦問題にチャレンジ!

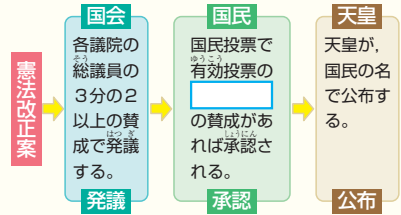
I 次の文を読んで、下の各問いに答えなさい。

2017年10月、衆議院議員選挙が行われました。開票の結果、自由民主党(自民党)が単独過半数を大幅に上回る議席を獲得し、連立を組む[A]と合わせるとa 3分の2を超える議席を確保しました。野党では、東京都の小池百合子知事が率いた[B]は議席を減らし、新たに立ち上げられた立憲民主党が議席を大幅にのばしました。

今回の選挙前の6月、[C]を是正するための改正公職選挙法が成立し、b 定数削減と区割りの変更が行われました。

- (1) 文中の[A]と[B]にあてはまる政党の名をそれぞれ答えなさい。
 (2) 下線部 a について、次の各問いに答えなさい。

- ① 連立与党が3分の2を超える議席を確保したことで、国会運営が安定すると考えられます。どのような点が安定しますか。法律案の議決を例に答えなさい。
 ② 3分の2を超えたことによって、連立与党は憲法改正の動きを本格化させると考えられています。右の憲法改正の手続きを示した図の[]にあてはまる語句を答えなさい。



- (3) 今後の安倍内閣の方針として正しくないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 日本国憲法第9条に自衛隊を明記する。
 イ 脱原発を進め、2030年代までに原発ゼロを実現する。
 ウ デフレ脱却をめざして、アベノミクスを進める。
 エ 消費税の増収分を子育て支援など、将来世代のために使う。

- (4) 文中の[C]にあてはまる語句を答えなさい。
 (5) 下線部 b の結果、衆議院の議員定数は何名になりましたか。数字を答えなさい。

ミス注意

- (6) 次のア～エのうち、衆議院について、正しく述べたものをすべて選び、記号で答えなさい。
 ア 衆議院議員の任期は4年で、解散がある。
 イ 衆議院議員の被選挙権は満30歳以上である。
 ウ 選挙は小選挙区制と比例代表制を組み合わせて行われる。
 エ 比例代表制では、候補者名か政党名のどちらかを書いて投票する。

(1)	A	[]	B	[]	
(2)	①	[]			
②	[]	(3)	[]	(4)	[]
(5)	[]	(6)	[]	[]	

1 衆院選で自民党が勝利!!

重要用語のスピードチェック

- | | |
|--------------|------------|
| (1) 自由民主(自民) | (2) 安倍晋三 |
| (3) 公明 | (4) 小池百合子 |
| (5) 立憲民主 | (6) 9 |
| (7) 小選挙区制 | (8) 比例代表制 |
| (9) 一票の格差 | (10) 公職選挙法 |

実戦問題にチャレンジ!

- 1 (1) A—公明党 B—希望の党
(2) ① (例) 参議院で法律案が否決されても、衆議院で再可決できるようになった。
② 過半数
(3) イ
(4) 一票の格差
(5) 465
(6) ア・ウ(順不同)

解説

- (2) ① 衆議院の優越によって、衆議院で可決された法律案が参議院で否決された場合、衆議院で出席議員の3分の2以上の賛成で再可決すれば、法律案は可決・成立する。このため政府・与党が提出する法律案が通りやすくなり、政策を進めやすくなる。
- (3) イは2009～2012年まで内閣を組織していた民主党政権の方針。安倍晋三内閣は「原子力発電は重要なベースロード電源(一定量の電力を安定して供給する電源)」として、安全性が確認された原子力発電所から再稼働しているが、同時に再生可能エネルギーの割合も高めるとしている。
- (4)(5) 2014年の衆院選で最大2倍以上の一票の格差が生じたため、最高裁判所はこれを違憲状態として国会に是正を求めていた。これを受けて、2017年6月に改正公職選挙法が成立し、衆議院の議員定数の削減と区割り変更が行われた。改正後の2017年10月に衆院選が行われ、一票の格差は最大で1.98倍に縮小した。
- (6) イ衆議院議員の被選挙権は満25歳以上。満30歳以上は参議院議員の被選挙権。エは参議院議員選挙での比例代表制のしくみ。衆院選の比例代表制では、政党名のみを書いて投票する。